

昭和36年 (1961)



◀ 民政府司法ビル



▲(旧)宮古文化会館



▲(新)宮古文化会館

一般社会経済

- 沖縄大学開学 (1961. 5)
- 拓南製鉄所に電気熔鋼炉完成 (1961. 12)

建築関係

<主要工事>

- 民政府司法ビル (第5庁舎) (1961. 9. 20) ① 普太郎組 ② R C造3階建 1,331.88㎡、① 167,094ドル
- コザ職業安定所 ① 沖縄市 ② 建築課 ③ RC造平屋建(将来3階) 204.6㎡
- 工業指導研究所 ① 那覇市 ② 建築課 ③ 嘉敷組 ④ SRC造2階建 825㎡ ① 45,000ドル
- 沖縄精和病院 ① 南風原町 ② 宮里建築設計事務所 ③ 国場組 ④ 本館 R C造2階建 1,893.11㎡、他看護宿舎、医官住宅 ① 104,800ドル
- 糸満結核療養所 ① 糸満市 ② 建築課 ③ 仲地組 ④ RC造平家建 198㎡ ① 10,500ドル
- 中央農業研究指導所 (現:沖縄県農業試験場本館) (1950. 6 ~ 1961. 6) ① 建築課 ② 建築・南洋土建 (127,300ドル) ③ 電気一金城電気産会 (16,450) 水道一明電舎 (5,670ドル) ④ RC 2,547.86㎡、4階建一部地下1階

- 中央農業研究指導所温室 (ガラス葺) ① 建築課 ② 金秀鉄工所 ③ RC造平屋建 132㎡、① 5,470ドル
- 南南派出所 ① 那覇市 ② 建築課 ③ 照喜名明德 1,500ドル、④ RC造平家建 19.8㎡
- 牧志派出所 ① 那覇市 ② 建築課 ③ 玉栄清敏 2,150ドル ④ RC造平家建 4C.59㎡
- 琉球少年院 ① 沖縄市 ② 建築課 ③ 丸伊組 58,600ドル ④ 補 C B造平屋建 60棟
- 那覇琉米文化会館 ① 那覇市 ② RC造2階建 957.73㎡、③ 67,870ドル
- 宮古琉米文化会館 ① RC造2階建 551.55㎡ ② 45,460ドル
- ※ 那覇市官住宅 ① 那覇市 ② 沖縄実業、大政組 174,248ドル ③ RC造3階建 96世帯 3,352.8㎡
- ※ 伊江村病院 (役所増築含む) ① 伊江村 ② ライト工務店 ③ 建築一大政組 73,800ドル設備一平良電気産会 7,000ドル、④ RC造2階建 518.1㎡、増築 RC造2階部分 643.5㎡
- ※ 婦連会館 ① 那覇市 ② ライト工務店 ③ 松三組 ④ RC造2階建
- ※ 第一製糖工場 ① 糸満市 ② 日新工務店 ③ 本館、鉄骨:金秀鉄工所、基礎:大政組、貯水池:小波組事務所及び附属建物:国場組 ④ 2,500,000ドル、⑤ 本館工場 S造平屋建一部4階 4,342㎡附属建物 1,065.82㎡
- ※ 沖縄ホテル本館 ① 那覇市 ② 前田組 ③ RC造 ④ 130,000ドル
- ※ 大文閣 ① 那覇市 ② 又吉真三
- ※ キャンパハンセン基地 ① 国場組 1,150万ドル

昭和37年 (1962)



▲(旧)宮古郵便局



宮古総合庁舎▶



◀ 東恩納文庫

一般社会経済

- ケネディ大統領の新政策で「沖縄を日本の一部と認め大幅な経済援助を約束」と発表 (1962. 3. 19)
- 沖縄国際大学認可 (1962. 3)
- 1963年度米国の沖縄援助費を890万ドルに決定 (1962. 4)
- 那覇市、特定行政庁となる (1962. 4)

建築関係

- 宮古地方総合庁舎 ① 平良市 ② 狩俣組: 22,400ドル、サッシ: 堀川建設 600ドル ③ RC造平屋建 538.25㎡ (1963年度で3階まで増築)
- 八重山琉米文化会館 ① 石垣市 ② 建築一唐真組 38,390ドル、設備一兼電舎 9,590ドル、③ RC造2階建 739.2㎡
- 糸満登記所 ① 糸満市 ② 建築課 ③ 金城工務店 6,850ドル ④ RC造平屋建 138.6㎡
- 少年院寮舎及び医務室 ① 沖縄市 ② 建築課 ③ 建築一丸伊組 13,800ドル設備一丸原組 2,200ドル、④ 寮舎 RC造 138.6㎡、医務室 RC造 64.35㎡
- 那覇留置場 ① 那覇市 ② ③ 21,520ドル ④ RC造
- 伊豆味達査査派出所 ① 本部町 ② 建築課 ③ 安里幸一郎 1,300ドル ④ RC造平屋建 35.6㎡
- 有銘巡査駐在所 ① 建築課 ② 上原土建 2,200ドル ③ RC造平屋建 39.6㎡
- 糸満水上巡査派出所 ① 糸満市 ② 建築課 ③ 宮城道夫 1,570ドル ④ RC造平屋建 26.4㎡
- 石川保健所及び別館 ① 石川市
- ※ 琉球大学体育館 ① 那覇市 ② 琉球大学・施設課 ③ 建築一前田組 199,700ドル、電気一新星電気 16,970ドル、水道一佐川建設 8,100ドル、④ SRC造2階建 3,052.5㎡

- 中部農林高校々舎 ① 具志川市 ② 丸安建設 27,022ドル
- 八重山農林高校々舎 ① 石垣市 ② 寄宿舎 66㎡、畜舎、便所一吉見組 8,032ドル 4教室一大高組 13,270ドル、8教室一八重山興発 25,320ドル
- 那覇高校校舎 ① 那覇市 ② 大宜味組 12,640ドル、③ 5教室 RC造
- マイクロ局舎 (多野岳局舎) ① 南洋土建 43,500ドル (首里局舎) ② 善太郎組 42,000ドル、2ヶ所設備一光電気 10,450ドル ③ RC造 392㎡
- 東恩納文庫 ① 那覇市 ② 仲塚久雄 25,000ドル、③ RC造平家
- ※ 琉生病院 ① 那覇市 ② 宮平建築設計事務所 ③ 建築一野里組 95,000ドル、設備一和商會 39,500ドル ④ RC造 1,584㎡
- ※ 宝生館 ① 那覇市 ② 太陽工務店 ③ 比嘉組 35,000ドル、④ RC造2階建 462.99㎡
- ※ 沖縄キリスト教会短期大学 ① 那覇市 ② 日新工務店
- ※ 興南高校 ① 那覇市 ② 我那覇一級建築設計事務所 ③ 国場組、野里組、沖縄実業 (一期工事)、建築一松三組、設備一光明電気 ④ 本部 RC造2階建 759㎡、教室 RC造2階建 60教室、体育館、図書館、プール
- ※ 琉球生命ビル ① 那覇市 ② 宮平建築設計事務所 ③ 国場組 RC造4階建
- ※ 沖縄事務機社屋 ① 那覇市 ② 水間一級建築設計事務所 ③ 高安組 80,000ドル ④ RC造 1,227.6㎡
- ※ 沖縄寿屋工場 ① 那覇市 ② 宮里兼一建築設計 ③ 建築一善太郎組、電気一三協電気、サッシ:中真鉄工所、④ 工場 SRC造平屋建 851.7㎡、附属建物 RC造平屋建 165㎡
- ※ 琉球セメント(株)工場 ① 北部製糖 ② 新建工務店 ③ 南洋二建 193,500ドル ④ 工場 S造平屋建 2,640㎡、倉庫 RC造 825㎡
- ※ 石垣製糖 ① 石垣市 ② 国場組 500,000ドル、③ 工場: S造平屋建一部3階 3,795㎡、附属建物 RC造 264㎡、倉庫: RC造 983.4㎡

昭和38年 (1963)



◀ 政府立中央図書館



▶ 那覇警察署

一般社会経済

- 宮古気象レーダー完成 85,000ドル (1963.3.8)
- 台風グロリアにより宮古八重山で住宅155棟全壊、最低気圧923.8ミリバールを記録 (1953.9.10)
- 1964年度米国の沖縄援助費1000万ドルに決定 (1953.12.16)
- 1964年度本土政府の沖縄援助費20億3,500万円に決まる。(1953.12.29)

建築関係

- 政府立中央図書館 那覇市 我那覇建築設計事務所 国場組 43,670 ④RC造3階建 1,785.34㎡
- 政府立那覇看護学校 那覇市 宮平建築設計事務所 建築一大政組 111,390ドル 電気-大洋電気 10,550ドル 水道-永山組 11,900ドル ④RC造2階建 1,876.86㎡、教室、宿舍
- 愛楽園病棟増築及び改修 名護市 山興組 56,400 ④増築2階部分 602.77㎡
- 愛楽園炊事場及びボイラー室 名護市 建築課 国頭建設 18,400ドル ④RC造平屋建 330.48㎡
- 職員研修所 那覇市 ④ ④RC造平屋建 396㎡
- 税務研修所 建築課 ④RC造2階建 168㎡
- 宜野座登記所 宜野座村 建築課 ④RC造平屋建 99㎡
- 外人税務所庁舎 那覇市 ④ ④RC造 708.58㎡
- 那覇警察署(増築) 那覇市 ④ 善太郎組 32,680

- ドル 設備-知念電気 5,760ドル ④RC造2階部分 675.2㎡
- 沖縄刑務所ブロック工場 那覇市 ④ ④RC造2階建 313㎡
- 奥巡査駐在所 国頭村 建築課 前田富芳 2,630ドル ④RC造平屋建
- 琉球家畜衛生試験場凍結乾燥室 那覇市 建築課 丸元建設 18,530ドル 設備-明光電気 4,520ドル ④RC造平屋建 262.5㎡
- 摩文仁展望台 糸満市 建築課 中村組 3,980ドル ④RC造 80㎡
- 伊平屋灯台 伊平屋村 ④ ④ 17,090ドル
- ハンセン氏病快復者職業補導所 ④ ④RC造平屋建一部2階 1,158.3㎡
- 中部工業高校(自動車工場・給食室・便所)
- 那覇空港ターミナル 那覇市 宮平建築設計事務所 大城組 48,800ドル ④増築2階部分
- 金武発電所 金武村 ④インターナショナル社(米国) 1,015万ドル
- ※那覇市管下町・東町アパート 那覇市 ④太歳工務店・大浜信春建築設計事務所(コンベ) 建築-丸元建設 64,096ドル、電気-紫電舎 4,900 電興舎 4,600ドル 水道-国場組 9,388ドル、永山組 10,300ドル ④RC造4階建 1,275㎡・1,366㎡(1階市場) 1戸-24.7㎡×36戸・25.7㎡×33戸
- ※南部連合教育委員会社屋 那覇市 ④又吉康次一級建築設計事務所 建築-嘉数組 58,800ドル 電気-紫電舎 6,417ドル、水道-永山組 4,678ドル ④RC造3階建塔屋1階 1,443.06㎡
- ※中央倉庫 那覇市 ④宮平建築設計事務所 国場組 199,999ドル ④RC造平屋建 2,970㎡
- ※ニッカウイスキー工場 那覇市 ④ライト工務店

昭和39年 (1964)



◀ 肢体不自由児養護学校



▶ 精神薄弱児養護学校

一般社会経済

- 本土~沖縄間マイクロ回線開通 (1964.9.1)
- 東京オリンピック聖火那覇着 (1964.9.7)
- 琉球セメント(株)操業開始 (1964.12.10)
- 1965年度米国の沖縄援助費1,440万ドルに決定 (1964.7.1)
- 1964年度住民所得1人当り283ドル

建築関係

- ◀主要工事▶
- 経済局那覇地区総合庁舎 那覇市 ④ ④ 23,480ドル ④ 1,101.34㎡
- 経済局畜産物冷凍庫 那覇市 ④宮平建築設計事務所 大政組 90,000ドル、1,108.7㎡
- 那覇職業補導所 那覇市 ④RC造 430.20㎡ ④ 29,000ドル

- 八重山裁判所 石垣市 ④RC造 871.2㎡ ④ 40,100ドル
- 琉球検察庁 那覇市 ④建築課 建築-嘉数組 35,200ドル、設備-大産電気 1,840ドル ④RC造4階部分増築 495㎡
- 石川警察署 石川市 ④建築課 丸九組 38,830ドル ④RC造2階建 490.20㎡
- 那覇看護学校増築及び炊事場 那覇市 ④ 72,050ドル
- 肢体不自由児養護学校 ライト工務店 ④城間組 67,180ドル ④RC造2階建 1,104.5㎡
- 精神薄弱児養護学校 宮平建築設計事務所 ④山城建設 ④ 58,340ドル ④RC造2階 ④RC造 1,177.5㎡(6教室他)
- 琉球大学農学ビル
- 那覇市教育委員会庁舎 那覇市 ④宮平建築設計事務所 ④建築-嘉数組 155,000ドル、電気-紫電舎 19,000ドル、水道-工友社 19,000ドル ④RC造3階建 2,372㎡
- 那覇市宮久場川公営住宅
- 那覇市宮識名公営住宅 ④九元建設 177,500ドル
- 琉球セメント(株)屋部工場 名護市 ④ライト工務店(設:丸山設計事務所) ④工場-大城組、セメントサイロ・パッキングプラント-南洋土建、整地・バイル-善太郎組、倉庫・修理工場-大政組、電気-金城電気商会、④ 6,000,000ドル
- 石垣バスターミナル及び修理工場 石垣市 ④ライト工務店 ④RC造2階建 1,089㎡、修理工場RC造平屋建 396㎡

昭和40年 (1965)



◀ 奥武山競技場



▶ 金武精神病院本館

一般社会経済

- 佐藤、ジョンソン共同声明発表 (1965. 2. 13)
沖縄の施政権返還について言及される。
- 1966年度米国の沖縄援助費 1,743万ドルに決定 (1965. 9. 13)
- 1965年度住民所得一人当たり 364ドル (対前年比 124.2%)

建築関係

- <主要工事>
- 奥武山陸上競技場 (1965. 5) 建築課 国場組 R.C造 2階建 300坪
 - 那覇東郵便局 (1964. 11. 28 ~ 1965. 6.) 国場組 233,700ドル R.C造平屋 2,058㎡
 - 中部商業高校 (1964. 10. 10 ~ 1965.) 城間組
 - 知念高校家庭科教室 (1964. 10. 30 ~ 1965.) 与那嶺組 26,250ドル R.C造
 - 浦添高校 (1964. 10. 26 ~ 1965. 3. 31) 大政組 98,800ドル R.C造 2階
 - 金武精神病院本館 (1965.) 現代、我那覇 J・V 松三組 161,300ドル R.C造 3階 2,296㎡
 - ※ 琉球新報社 (1964. 5. 14 ~ 1965. 1.) 国建 国場組 253,875ドル R.C造 4階 1,400坪
 - ※ 琉球銀行本店 (1964. 8. 5 ~ 1965. 10.) トーマス・ビーボーン 大城組 1,036,000ドル R.C造 3階 1,600坪
 - ※ 那覇市庁舎 (1965. 9.) 官平設計事務所 善太郎組 R.C造 階B 1階

昭和41年 (1966)



▲ 沖縄少年会館



▼ 琉球政府立博物館



一般社会経済

- 西表島でイリオモテヤマネコを捕獲 (1966. 12. 4)
- 県花に「でいご」、県木「リュウキュウマツ」決まる (1966. 12. 20)
- 本土政府の沖縄援助費 103億円、台風災害復旧費 3億6千万円承認 (1966. 11. 27)
- 住民所得一人当たり 424ドル (対前年比 116.5%)
- 1966年度輸入総額 308,422,000ドル
輸出総額 75,920,000ドル
※ 観光収入 18,530,000ドル
観光客 85,822人

- 沖縄少年会館 (1966. 2.) 宮里栄一 建築一善太郎組 (148,000ドル)、電気一明電舎 (10,000ドル)、衛生一福和商会 (20,800ドル) R.C造 5階 2,162㎡
- 具志川看護学校 (1966.) 国場組 R.C造 2階 706坪
- 商業実務専門学校 (1966.) 山城建設 150,600ドル R.C造 3階 2,623.5㎡ (浦添商高)
- 産業技術学校 (1966.) 前日組 340,900ドル R.C造 2階 3,168㎡
- 出入国管理庁舎 (1966.) 官平設計事務所 丸元建設 90,000ドル R.C造 2階 2,288㎡
- 中央児童相談所一時保護所 (1966.) 松三組 59,770ドル R.C造平屋 220坪
- 医学図書館 (1966.) 南洋土建 74,880ドル R.C造 2階 800.4㎡
- 琉球政府立博物館 (1965. 5. 17 ~ 1966. 10. 6) 我那覇設計事務所 国場組 575,000ドル R.C造 3階 B 1階 3,294㎡
- 八重山保健所 (1966.) 吉見組 49,900ドル R.C造 660㎡
- ※ 那覇電報電話局 (1966.) 国建 大政組 338,000ドル R.C造 5階 2,307.7㎡
- 応急仮設住宅一戸計 15,530ドル

建築関係

- <主要工事>
- 少年院体育館 (1966.) 建築一丸伊組 (54,800ドル)、設備一丸高電気 (6,230ドル) R.C造平屋 1,098㎡
 - 名護青年の家 (1966. 11. 25) 南洋土建 96,250ドル
 - 中央病院 (1963. 9. 21 ~ 1966. 9. 1) 国場組 657,000ドル R.C造 5階 5,590.4㎡

昭和42年 (1967)



▲中央病院 (1966年)



同工事写真▶



▲産業技術学校

一般社会経済

- 佐藤首相沖繩の施政権返還時期について再三年内と所信表明 (1967. 11)
- 石川市で57棟全半築 (1967. 2. 17)
- 大城立裕氏芥川賞受賞 (1967. 7. 1)
- 琉球土地住宅新聞創刊 (1967. 9)
- 1967年度輸入総額 363,300,000ドル
輸出総額 78,300,000ドル
- 1967年度住民所得一人当たり 497ドル (対前年比 117.2%)

建築関係

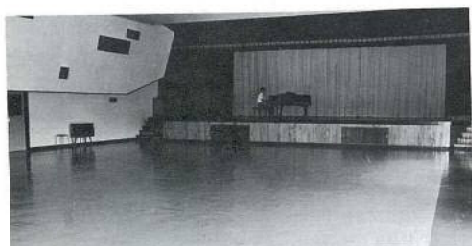
- 公共工事における前払金保証事業立法 (1967. 7. 1)
- <主要工事>
- 円覚寺放生橋 (池) 復元 (1967. 6. 13)
- 農業試験場甘藷育苗実験室他 (1966. 11. 15 ~ 1967. 3. 30) ④喜納工務店 ⑤ 39,000ドル ⑥ガラス室 264㎡、網室 32㎡、実験室 R.C造 164.7㎡
- 東平安名崎燈台 (1966. 10. 10 ~ 1967. 3. 8) ④石楨組 ⑤ 26,097ドル ⑥ R.C造 64.64㎡高 20M、道 1,900M
- 那覇商港上屋倉庫 (1966. 12. 19 ~ 1967. 5. 17) ④大城組 ⑤ 40,000ドル ⑥ R.C造 2階 1,080㎡
- 琉球結核研究所病棟ボイラー室 (1967. 1. 5 ~ 1967. 5. 3) ④金正組 ⑤ 48,000ドル ⑥ R.C造 2階 572.5㎡
- 琉球精神病院病棟 (1957. 1. 3 ~ 1967. 6. 25) ④松三組 ⑤ 59,700ドル ⑥ R.C造 2階 530.25㎡
- 少年院寮舎 (1966. 12. 22 ~ 1967. 6. 19) (I) ④丸伊組 ⑤ 38,380ドル ⑥ R.C造 2階 421.2㎡ (II) ④山興組 ⑤ 35,480ドル ⑥ R.C造 2階 400.84㎡
- 与那原警察署 (1967. 1. 10 ~ 1967. 6. 28) ④照正組 ⑤ 37,480ドル ⑥ R.C造 2階 496.5㎡
- 琉球結核研究所看護婦宿舎 (1967. 1. 23 ~ 1967. 6. 29) ④中村組 ⑤ 35,510ドル ⑥ R.C造 2階 299.18㎡
- 交通総合庁舎 (1967. 1. 7 ~ 1967. 5. 25) ④丸元建設 ⑤ 58,000ドル ⑥ R.C造 3階 667.44㎡
- 精薄児宿舎 (1967. 1. 24 ~ 1967. 6. 25) ④小正建設 ⑤ 48,760ドル ⑥ R.C造平屋 3棟 694.56㎡
- 金武保健院病棟増築 (1967. 2. 27 ~ 1967. 8. 25) ④小波津組

- ④ R.C造平屋 2棟 353㎡、木造 180.6㎡
- 物産検査所増築 (1967. 3. 22 ~ 1967. 6. 25) ④安里組 ⑤ 45,800ドル ⑥ R.C造 2階 534.54㎡
- 農業試験場温室 (1967. 7. 5 ~ 1967. 12. 31) ④中真鉄工所 ⑤ 25,000ドル ⑥ガラス温室 132.5㎡ R.C造 32.4㎡
- 琉球結核研究所病棟 (1967. 5. 1 ~ 1967. 9. 27) ④金正組 ⑤ 30,000ドル ⑥ R.C造 388.85㎡
- 八重山保健所衛生研究室 (1967. 6. 13 ~ 1967. 12. 9) ④吉見武治 ⑤ 50,960ドル ⑥ R.C造 2階 485.04㎡
- 産業技術学校々舎 (1966. 8. 25 ~ 1967. 3. 12) ④前田組 ⑤ 120,480ドル ⑥ R.C造 2棟 1,584㎡
- 鏡ヶ丘養護学校増築 (1966. 11. 12 ~ 1967. 5. 10) ④野里組 ⑤ 43,630ドル ⑥ R.C造 2階他、648㎡
- 聖学校体育館 (1966. 11. 1 ~ 1967. 3. 30) ④照喜名組 ⑤ 34,785ドル ⑥ R.C造平屋スレート葺 469.7㎡
- 豊見城高校校舎 (1966. 9. 22 ~ 1967. 3. 20) (I) ④金正組 ⑤ 33,700ドル ⑥ R.C造 2階 503.63㎡ (II) ④高良組 ⑤ 23,450ドル ⑥ R.C造 2階 502.4㎡
- 中部商業高校々舎 (1966. 9. 22 ~ 1967. 2. 18) ④安里組 ⑤ 45,200ドル ⑥ R.C造 3階他、850.12㎡
- 中部工業高校々舎 (1966. 10. 5 ~ 1967. 3. 5) ④嘉数組 ⑤ 20,670ドル ⑥ R.C造 2階 381.06㎡
- 浦添高校々舎 (1966. 10. 12 ~ 1967. 3. 31) ④大政組 ⑤ 87,200ドル ⑥ R.C造 2階他、1,563.9㎡
- 宜野座高校々舎 (1966. 12. 20 ~ 1967. 5. 3) ④渡嘉敷組 ⑤ 26,780ドル ⑥ R.C造 3階 635.16㎡
- 前原高校々舎 (1966. 12. 20 ~ 1967. 6. 17) ④松三組 ⑤ 54,570ドル ⑥ R.C造 3階他、1,140.82㎡
- 八重山商工高校本館 (1966. 11. 24 ~ 1967. 3. 31) (I) ④山田昇 ⑤ 53,030ドル ⑥ R.C造 2階 609.39㎡ (II) ④吉見武治 ⑤ 58,500ドル ⑥ R.C造 2階 623.5㎡
- 本部高校々舎 (1966. 12. 10 ~ 1967. 6. 28) ④大一組 ⑤ 79,900ドル ⑥ R.C造平屋 1,031.55㎡
- 真和志高校々舎 (1967. 1. 3 ~ 1967. 8. 30) ④善太郎組 ⑤ 150,000ドル ⑥ R.C造 2階 1,914.63㎡
- 宮古高校々舎 (1967. 1. 25 ~ 1967. 6. 23) ④守俣恵典 ⑤ 30,380ドル ⑥ R.C造 3階他、454.9㎡
- 普天間高校々舎 (1967. 2. 2 ~ 1967. 6. 21) ④信吉組 ⑤ 34,800ドル ⑥ R.C造 2階 411.39㎡
- コザ高校図書館 (1967. 3. 8 ~ 1967. 9. 3) ④丸安建設 ⑤ 44,000ドル ⑥ R.C造平屋 401.4㎡
- 中部工業高校特別教室 (1967. 3. 1 ~ 1967. 6. 25) ④嘉数組 ⑤ 29,800ドル ⑥ R.C造 2階 476.7㎡
- 知念高校特別教室 (1967. 3. 23 ~ 1967. 8. 4) ④屋比久建設 ⑤ 29,000ドル ⑥ R.C造 3階 511.38㎡
- コザ高校々舎 (1967. 4. 15 ~ 1967. 10. 4) ④小波津組 ⑤ 31,601ドル ⑥ R.C造平屋 348.15㎡
- 沖繩工業高校 (1967. 5. 18 ~ 1967. 10. 14) ④喜納工務店 ⑤ 36,200ドル ⑥ R.C造 2階他 623.03㎡
- 首里高校々舎 (1967. 6. 5 ~ 1967. 11. 1) ④照喜名組 ⑤ 32,000ドル ⑥ R.C造 2階 548.66㎡
- 中部商業高校管理棟 (1967. 6. 12 ~ 1968. 11. 8) ④安里組 ⑤ 50,700ドル ⑥ R.C造平屋 525.5㎡
- 那覇商業高校 (1967. 6. 27 ~ 1967. 11. 23) ④金秀鉄工 ⑤ 31,000ドル ⑥ S造スラブ屋根 382.77㎡
- 小禄高校々舎 (1967. 7. 3 ~ 1967. 12. 29) ④沖繩実業 ⑤ 42,620ドル ⑥ R.C造 3階 613.29㎡
- 中部病院増築 (1967. 1. 25 ~ 1967. 12. 15) ④國場組 ⑤ 260,000ドル ⑥ R.C造 2階 2,236.62㎡
- 応急仮設住宅 ⑤計 176,193ドル

昭和43年 (1968)



◀ コザ警察署



▲ 内部

那覇琉球文化会館▶
(1969年)



一般社会経済

- 民裁判所制度の発足 (1968.1.1)
- 米民政府はマチナトサービス地区に移転、行政ビルより星条旗降る (1968.1.10)
- 琉球銀行住宅ローン開設 (1968.6.28)

建築関係

<主要工事>

- 円覚寺総門復元 (1988.7.)
- 弁財天堂復元 (1968.9.16)
- 宮古保健所 (1967.4.1~1968.1.25) ④与那朝政吉 ⑤80,000ドル ⑥R.C造2階842.79㎡
- 愛楽園体育館及事務所 (1967.5.16~1968.1.10) ④南洋土建 ⑤80,000ドル ⑥S造591.88㎡、R.C造平屋152㎡
- 那覇高校々舎 (1967.11.6~1968.4.4) (I) ④山栄組 ⑤29,000ドル ⑥R.C造1階399.5㎡ (II) 水泳プール (1967.11.6~1968.4.4) ④野里組 ⑤95,000ドル ⑥R.C造25M×8コース
- 教育研修センター (1968.1.25~1968.11.30) ④嘉数組 ⑤219,400ドル ⑥R.C造3階2851.9㎡ ⑦電気一金城電気商会 (30,300ドル)、衛生一工友社 (30,200ドル)
- 八重山総合庁舎 (1967.12.4~1968.6.20) ④吉見武治 ⑤57,737ドル ⑥R.C造2階777.㎡ ⑦新城長位 (9,700ドル) 一設備工事
- 中央図書館増築 (1968.3.20~1968.11.14) ④南洋土建 ⑤111,700ドル ⑥R.C造2~3階1,271.85㎡
- コザ看護学校増築 (1963.1.4~1968.6.1) ④国場組 ⑤66,000ドル ⑥R.C造715.52㎡
- 那覇高港上屋倉庫増築 (1968.1.28~1968.6.26) ④大城組 ⑤75,280ドル ⑥R.C造1階1,080㎡
- コザ警察署 (1968.2.1~1968.6.29) ④小波津組 ⑤44,780ドル ⑥R.C造2階592㎡、設備一現代設備 (6,848ドル)
- 宮古飛行場照明設備 (1968.3.22~1968.10.7) ④紫電舎 ⑤37,000ドル
- 石嶺児童園宿舍 (1968.3.11~1968.6.28) ④城間組 ⑤45,300ドル ⑥R.C造平屋588.3㎡
- 沖繩厚生園老人ホーム (1968.3.11~1968.6.28) ④沖繩実業 ⑤42,640ドル ⑥R.C造445㎡
- 少年院敷地整備 (1968.3.22~1968.6.28) ④橋本組 ⑤28,000ドル
- 少年院教室その他 (1968.3.22~1968.6.28) (I) ④読谷員進工業商事 ⑤30,990ドル ⑥R.C造2階295㎡ (II) ④山城建設 ⑤44,660ドル ⑥R.C造327.6㎡
- 愛楽園職員住宅 (1968.5.3~1968.10.30) ④比嘉組 ⑤37,830ドル ⑥R.C造平屋392.63㎡
- 南静園職員住宅他 (1968.6.1~1968.10.28) ④丸盛組 ⑤30,140ドル ⑥R.C造平屋275.5㎡
- 産業技術学校増築 (1967.9.22~1968.7.18) (I) ④前田組 ⑤161,530ドル ⑥R.C造2階2,249.98㎡ (II) 本館 ④前田組 ⑤72,319ドル ⑥R.C造3階1,135㎡ (III) 設備 ④三協電気工業 ⑤13,720ドル
- 商業実務専門学校女子寮 (1967.9.18~1968.5.15) ④山城建設 ⑤72,156ドル ⑥R.C造2階848.6㎡
- 中部商業高校管理棟増築 (1967.10.3~1968.3.31) ④安里組 ⑤49,200ドル ⑥R.C造3階705.5㎡
- 真和志高校増築 (1967.11.6~1968.10.31) (I) ④岩太郎組 ⑤257,300ドル ⑥R.C造3階3,592.5㎡ (II) 設備衛生一三協商会 (23,850ドル)、電気一朝水電気 (20,250ドル)
- 浦添高校増築 (1967.9.11~1968.6.7) (I) ④大政組 ⑤101,300ドル ⑥R.C造2階他1,872.2㎡ (II) 設備、衛生一閃光電気 (12,490ドル)、電気一知念電気商会 (8,650ドル)
- 鎖ヶ丘養護学校 (1967.10.20~1968.3.28) ④南海土木 ⑤28,000ドル ⑥R.C造平屋400㎡
- 豊見城高校々舎 (1967.11.16~1968.7.13) (I) ④新松組 ⑤139,800ドル ⑥R.C造3階2,219.6㎡ (II) 電気設備一比嘉電気 (14,300ドル) (III) 衛生設備一工友社 (12,100ドル)
- 本部高校々舎 (1967.12.20~1968.5.17) (I) ④上原組 ⑤36,500ドル ⑥R.C造2階611.1㎡ (II) 設備一名護電気工事社 (6,700ドル)
- 宮古産業技術学校 (1968.1.3~1968.9.28) (I) ④下地健司 ⑤105,600ドル ⑥R.C造平屋1,361.6㎡、(II) 電気設備一仲間秀夫 (22,500ドル)、(III) 衛生設備一永山組 (10,500ドル)
- 八重山高校増築 (1968.1.18~1968.6.15) ④八重山興業 ⑤41,680ドル ⑥R.C造2階480.25㎡
- 宮古水産高校増築 (1968.2.5~1968.6.18) ④石嶺全一 ⑤25,840ドル ⑥R.C造2階459.6㎡
- コザ高校々舎増築 (1968.2.12~1968.6.23) ④根路銘工務店 ⑤29,220ドル ⑥R.C造3階434.9㎡
- 中部産業技術学校 (1968.2.15~1968.10.11) (I) ④金正組 ⑤152,600ドル ⑥R.C造平屋1,775.25㎡ (II) 電気一大原電気 (27,550ドル) (III) 衛生一大宮設備 (18,350ドル)
- 宮古農林高校特別教室 (1968.5.29~1968.10.13) (I) ④司相組 ⑤39,350ドル ⑥R.C造平屋518.93㎡ (II) 設備一夫仲電気水道工事社 (8,650ドル)
- 宮古水産高校特別教室 (1968.5.29~1968.9.25) ④宮古土建 ⑤34,000ドル ⑥R.C造2階434.9㎡
- 中部商業高校図書館 (1968.6.11~1968.10.8) ④屋比久建設 ⑤30,630ドル ⑥R.C造平屋324.82㎡
- 八重山高校実習室 (1968.6.8~1968.10.20) (I) ④八重山興業 ⑤29,160ドル ⑥R.C造3階389.8㎡、(II) 設備一石垣用明 (12,200ドル)
- 那覇高校武道場等 (1968.6.3~1968.10.30) (I) ④丸元組 ⑤35,000ドル ⑥R.C造平屋364㎡、(II) ④山興社 ⑤32,500ドル ⑥R.C造2階463.8㎡
- 久米高校図書館 (1968.6.24~1968.11.20) ④山三組 ⑤28,400ドル ⑥R.C造平屋286.7㎡
- 石川高校図書館 (1968.6.15~1968.11.21) ④おね組 ⑤35,290ドル ⑥R.C造平屋330㎡
- 浦添高校図書館 (1968.6.15~1968.12.1) ④大政組 ⑤44,900ドル ⑥R.C造479.3㎡
- 名護病院増築 (1963.1.4~1968.9.29) ④大政組 ⑤151,500ドル ⑥R.C造2階1376.9㎡
- 宮古病院看護婦宿舍 (1968.7.1~1968.11.27) ④山里賀徳 ⑤26,780ドル ⑥R.C造平屋273.9㎡
- 中部病院看護婦宿舍 (1968.3.11~1968.6.28) ④金世組 ⑤34,450ドル ⑥R.C造2階435.92㎡

昭和44年 (1969)



◀ 海員学校

琉球警察学校本部 ▶

一般社会経済

- 1972年の施政権返還が決定 (1969.11.21)
- 万国博沖縄県推進運動協議会発足 (1969.4.14)
- 福地ダム起工式 (1969.7.16)
- 沖縄本島—宮古島—石垣島間の U.H.F 電話回線開通 (1969.7.1)

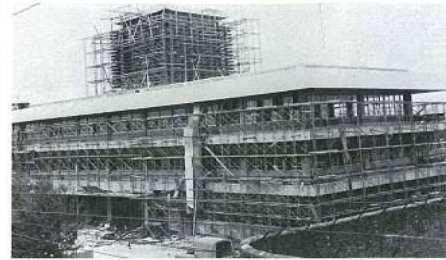
建築関係

<主要工事>

- 弁財天堂・天女橋復元 (1959.4.17)
- 那覇商業高校図書館 (1969) 建築課 野里組 建築 R.C造 2階 623.58坪
- 読谷高校特別教室 (1969) 建築 R.C造 3階 217.71坪
- 知念高校 (1969.12.10) 建築比久建設 建築 R.C造 2階 261.9㎡ 17,380ドル
- 普天間高校 (1969.12.10) 建築多和田組 建築 R.C造 3階 182.48㎡ 13,900ドル
- 沖縄県立看護学校 (1969) 建築丸健建設 建築 R.C造 平屋 198.65㎡ 12,250ドル
- 愛楽園職員住宅 (1969) 建築金城組 建築 R.C造 平屋 222.57㎡ 27,900ドル
- 南部産業技術学校 (1969) 建築嘉数組 建築 124,950ドル
- 宮古高校体育館 (1969) 建築宮古建設 建築 147,800ドル
- 糸満高校理科教室 (1969) 建築並里組 建築 18,420ドル R.C造 2階 223㎡
- 本部高校図書館 (1969) 建築良三組 建築 R.C造 平屋 19,300ドル

- 北山高校 (1969.6.25) 建築孝夫組 建築 R.C造 平屋 97.5㎡ 13,820ドル
- 石川高校 (1969.6.25) 建築丸信組 建築 R.C造 平屋 216.27㎡ 21,740ドル
- 北部工業教員実習室 (1969) 建築ライ、工務店 建築 R.C造 平屋 605.62㎡
- 琉球警察学校本館 (1969) 建築我那覇設計事務所 建築 丸伊組 (49,000ドル)、電気一三和電設 (48,800ドル)、機械一大宮設備 (40,880ドル) 建築本館 R.C造 3階、管理棟 R.C造 平屋 499.2㎡、射撃場 S造 平屋 2,946.45㎡
- 中央保健所 (1969) 建築伊是名組 建築 R.C造 平屋 990㎡ 150,000ドル
- 名護厚生園 (1969) 建築善太郎組 建築管理棟—R.C造 2階 960.44㎡、養護棟 R.C造 3棟 1,384.57㎡
- 北部農林高校パイロットファーム (1969) 建築山城建設、名護電気 建築 R.C造 2棟 619.37㎡ 建築 99,000ドル、電気 27,730ドル
- 政府立海員学校 (1969) 建築国建設計 K.K 建築金正組 建築 R.C造 3階 1,598.7㎡ 188,500ドル
- 青年の家附属体育館 (1969) 建築 S.R.C造 2階 836.4㎡
- 那覇琉米文化会館 (1969) 建築現代建築設計事務所 建築 一沖縄実業 (131,300ドル)、電気一流球電気水道工事 (22,050ドル)、衛生一大道工業 (12,750ドル) 建築 R.C造 2階 711㎡
- 官公労共済会館 (1969.12) 建築一丸平組 (219,800ドル)、電気一知念電気 (58,400ドル)、衛生一三松商会 (71,000ドル) 建築 R.C造 4階 2,600㎡
- 石川保健所平良川出張所 (1969) 建築嘉陽田組 建築 R.C造 平屋 131.63㎡
- 那覇保健所那原出張所 (1969) 建築中村組 建築 R.C造 平屋 181.0㎡ 18,130ドル
- 中部病院第2棟増築 (1968.7.5~1969.5.30) 建築国場組 建築 315,300ドル 建築 R.C造 4階 2,703.5㎡

昭和45年 (1970)



▲新高等裁判所



◀ゆうな荘

一般社会経済

- 本土政府の沖縄援助費 350億円決定 (1970.1.30)
- 本土政府沖縄復帰対策大綱の原案なる (1970.3.26)
- 新年度予算 232,310,000ドル決定 (1970.8.31)
- 沖縄海洋博の1975年開催発表 (1970.10.23)
- 米陸軍毒ガス移送計画発表 (1970.12.11)
- コザ市暴動事件発生 (1970.12.21)
- 1970年度輸出入総額 497,460,300ドル 輸出総額 104,120,000ドル

建築関係

- 新高等裁判所 (1968.11.2~1970.3.6) 建築又古真三—日新工務店 (コンベ) 建築一丸元建設 (732,000ドル)、電気—朝水電気 (159,000ドル)、衛生—桐和商会 (179,150ドル) 建築 R.C造 3階 B1階 7,600.31㎡
- 勤労者福祉会館 (1969.4.25~1970.5) 建築近代設計 建築 一場組 (343,700ドル)、電気—前田電気 (75,500ドル)、衛生—三松商会 (123,900ドル) 建築 R.C造 階 B1階 446坪
- 教員教育センター (1970) 建築我那覇設計事務所 建築 R.C造 4階 446坪
- 名護病院増築工事 (1969.3.28~1970) 建築官平設計事務所 建築新松組 建築 R.C造 4階 2,142.86㎡ 299,300ドル
- ゆうな荘 (1969.4.5~1970) 建築大浜信春 建築—小波津組 (280,200ドル)、電気—三協電機 (99,990ドル)、衛生—現代設備 (115,000ドル) 建築 R.C造 5階 B1階 5,167.68㎡
- 海員学校 (1969.3.28~1970) 建築金正建設 建築 138,500ドル
- 名護病院看護婦宿舎 (1970) 建築福木組 建築 R.C造 3階 266.80㎡ 28,690ドル
- コザ看護学校宿舎 (1970.7) 建築祝廣組 建築 R.C造 3階 222.12㎡ 32,000ドル
- 中部病院看護婦宿舎 (1970) 建築一島袋宗助 (56,300ドル)

- 比嘉設計 (2,430ドル)
- 小緑高校図書館増築 (1970) 建築真境名由進 建築 24,200ドル R.C造 平屋 341.5㎡
- 沖縄盲学校 (1970) 建築—とまわ建設 (27,900ドル)、設備—明光電気工業 (6,300ドル) 建築 R.C造 2階 2棟 387.89㎡
- 沖縄豊学校 (1970) 建築—安里組 (64,000ドル)、設備—知念電気商会 (8,700ドル) 建築 R.C造 3階、平屋 558.4㎡
- 大平養護学校 (1970) 建築山城建設 建築 R.C造 3棟 187.3㎡ 54,900ドル
- 南部農林高校 (1970) 建築照正組 建築 R.C造 平屋 325㎡ 52,900ドル
- 警察庁通信総合庁舎 (1970) 建築一具志工務店 (67,250ドル)、電気—共立舎 (9,000ドル)、衛生—新和設備 (6,100ドル) 建築 R.C造 4階 679.4㎡
- 琉球気象庁通信室 (1970) 建築精工建設 建築 R.C造 平屋 146.84㎡ 25,970ドル
- 那覇中央保健所 (1970) 建築大浜信春 建築伊是名組 建築 R.C造 2階 722.46㎡ 149,300ドル
- 琉大保健学部 (1970.10.28) 建築琉大施設課 建築一場組 (383,780ドル)、電気—業電舎 (143,600ドル)、空調—現代設備 (104,900ドル)、衛生—永山組 (59,000ドル) 建築 R.C造 3階 5,322㎡
- 那覇市市民会館 (1969.4.4~1970.11.18) 建築現代建築設計事務所 建築—前田組 (1,193,000ドル)、電気—新星電気 (108,600ドル)、空調—神愛建材 (168,500ドル)、衛生—美里工業 (50,800ドル)、音響—光電気 (42,795ドル) 建築 R.C造 3階 B1階 6,133.6㎡
- 国場ビル (1968.7~1970.3.6) 建築国建設計 建築一場組 建築 R.C造 2階 P.H 2階 15,777.49㎡

昭和46年 (1971)



▲ (新) 那覇病院

▼ 奥武山体育館



一般社会経済

- 毒ガス移送実施 (1971.1.13)
- 復帰記念国体開催決定 (1971.6.5)
- ドルショックで沖縄経済混乱

建築関係

<主要工事>

- (新) 那覇病院 ④那覇市 ④芦原泰信建設設計研究室 ④建築一南洋土建 2,298,000 ドル、電気一沖水電気水道工事 665,000 ドル、空調一桐和商会 973,500 ドル、水道一三栄工業 430,000 ドル、エレベーター一沖繩エジソン商会 94,000 ドル、④北棟 (外来) R.C造 3階建、中央棟 (病棟) S R.C造 12階建 地下1階、塔屋 3階、南棟 R.C造 5階建 地下1階
- 北部工業高校電気ビル及び鋳造鍛造ビル ④名護市 ④建築課 ④遊敷敷組 151,000 ドル ④電気ビルー R.C造 2階建 (将来3階) 705.52 m²、鋳造鍛造ビル R.C造平屋建 364.65 m²
- 沖繩盲学校寄宿舎 ④那覇市 ④建築一上地組 28,850 ドル、設備一崎浜水道設備 9,200 ドル ④R.C造平屋建 (将来3階) 257.2 m²
- 金武保健院炊事場 ④金武町 ④建築一ねは組 42,500 ドル、設備一現代設備 12,410 ドル ④A房一R.C造平屋建 338.68 m²、B房一R.C造平屋建 155.52 m²
- 石垣空港ターミナルビル ④石垣市 ④南羊土建 99,000 ドル ④R.C造平屋建 1,900 m²
- 奥武山体育館 ④那覇市 ④園場組 5,000,000 ドル ④S.R.C造 3階建 4,632.58 m²

昭和47年 (1972)



◀ コザ看護学校

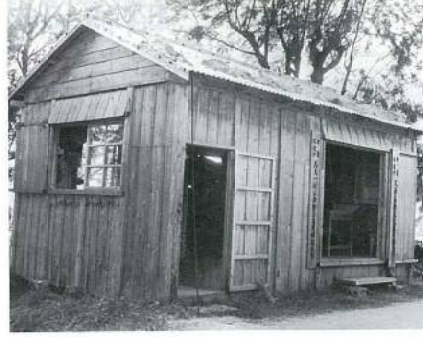
- 沖縄海洋博正式決定 (1972.2.29)
- 全車労無期限スト (1972.3.7)
- 施政権返還沖縄県発足 (1972.5.15)

- 宮古高校増築 (1971.12.10 ~ 1972.3.28) ④徳栄組 ④ 145,500 ドル
- 沖縄海員学校本館その他増築 (1972.1.10 ~ 1972.6.7) ④建築一伊是名組 (204,400 ドル)、電気一新琉電工 (16,500 ドル)、衛生一中部ユティリティー (16,180 ドル)
- 八重山高校 (1972.1.10 ~ 1972.6.22) ④建築一大浜実業 (47,150 ドル)、設備一新城電気店 (4,255 ドル)
- 沖縄工業高校 (1972.1.20 ~ 1972.6.25) ④建築一田端建設 (132,500 ドル)、電気一相互電気 (11,500 ドル)、衛生一朝水電気商会 (7,300 ドル)
- 中部農林高校 (1972.1.20 ~ 1972.7.20) ④建築一島袋組 (96,436 ドル)、電気一大謝名電水舎 (6,350 ドル)、衛生一丸高電気工事社 (6,485 ドル)
- 公共職業補導所増築 (1972.1.24 ~ 1972.5.22) ④根路銘工務店 ④ 33,000 ドル
- 宮古工業高校特別教室 (1972.1.21 ~ 1972.6.25) ④建築一丸盛組 (100,750 ドル)、電気一関日進電気 (31,800 ドル)、衛生一伊波勇徳 (8,780 ドル)
- 沖縄聖学校 (1972.2.7 ~ 1972.6.25) ④建築一喜納工務店 (53,500 ドル)、設備一栄電気水道工事社 (10,480 ドル)
- 婦人保護施設 (1972.2.10 ~ 1972.6.28) ④建築一弘建設 (94,750 ドル)、電気一興亜電気工業 (13,700 ドル)、衛生一工友社 (13,150 ドル)
- 沖縄海員学校講堂等 (1972.3.2 ~ 1972.6.25) ④建築一國吉組 (89,000 ドル)、電気一新琉電工 (8,560 ドル)、衛生一中部ユティリティー (10,500 ドル)
- 那覇職業訓練所 (1972.3.17 ~ 1972.6.25) ④金城工務店 ④ 43,301 \$ 75 ¢
- コザ看護学校宿舎 (1972.3.10 ~ 1972.8.26) ④建築一丸順組 (50,050 ドル)、電気一大謝名電水舎 (8,000 ドル)、衛生一翁長電気 (6,800 ドル) ④尾本設計 ④R.C造平屋 504 m²
- コザ看護学校校舎及食堂棟 (1972.4.7 ~ 1972.10.23) ④建築一伊是名組 (108,650 ドル)、電気一沖繩電気工事組 (10,870 ドル)、衛生一朝水電気 (14,000 ドル) ④アジア設計 ④R.C造 2階 947.43 m²
- 糸満青年の家 (1972.5.2 ~ 1972.10.8) ④建築一仲村組 (75,400 ドル)、設備一朝水電気 (18,300 ドル)
- 水産試験場八重山支場施設拡充工事 (1972.4.5 ~ 1972.10.21) ④建築一沖水建設 (73,700 ドル)、電気一豊川電気 (3,600 ドル)、衛生一沖水電設 (20,000 ドル) ④狩俣設計 ④R.C造 2階 247.86 m²

- 石垣農作物市場倉庫 (1971.12.10 ~ 1972.3.31) ④慶田城政司 ④ 40,900 ドル
- 南部家畜常設セリ市場 (1972.2.19 ~ 1972.5.31) ④葦屋工業 ④ 97,500 ドル
- 沖縄社会福祉会館増築 (1972.6.20) ④屋比久建設、美電舎、三栄工業 ④ 41,666 ドル
- 鏡ヶ丘養護学校兼城分校 (1971.12.8 ~ 1972.5.15) ④建築一中村組 (40,900 ドル)、設備一上原電気工業 (9,300 ドル) ④R.C造平屋 414.3 m²
- 糸満高校増築 (1971.12.8 ~ 1972.5.15) ④玉那覇建設 ④ 23,580 ドル
- 大平養護学校 (1971.12.10 ~ 1972.4.17) ④石嶺組 ④ 18,990 ドル ④R.C造 3階 226.8 m²
- 沖繩盲学校増築 (1971.12.10 ~ 1972.4.22) ④東建設 ④ 13,950 ドル ④R.C造 137.08 m²
- 南部工業高校 (1971.12.9 ~ 1972.6.25) ④建築一小波津組 (122,980 ドル)、電気一沖繩電気工事 (22,200 ドル)、衛生一宮城製作所 (10,100 ドル)
- 北部農林高校増築 (1971.12.13 ~ 1972.5.25) ④山仁組 ④ 40,880 ドル
- 美里工業高校自動車実習棟 (1971.12.10 ~ 1972.6.6) ④建築一和宇慶組 (67,472 ドル)、設備一中江電気設備 (15,780 ドル)
- 鏡ヶ丘養護学校増築 (1971.12.17 ~ 1972.5.29) ④建築一仲村組 (67,400 ドル)、設備一大謝名電水舎 (7,050 ドル)
- 南部農林高校 (1971.12.17 ~ 1972.6.3) ④金城組 ④ 44,617 ドル
- 久米島高校増築 (1971.12.20 ~ 1972.5.27) ④山三組 ④ 33,950 ドル



▲渡久地番巡査駐在所 (年代不詳)



▲具志川村公衆衛生看護婦駐在所 (年代不詳)



◀行政ビル (1953年)



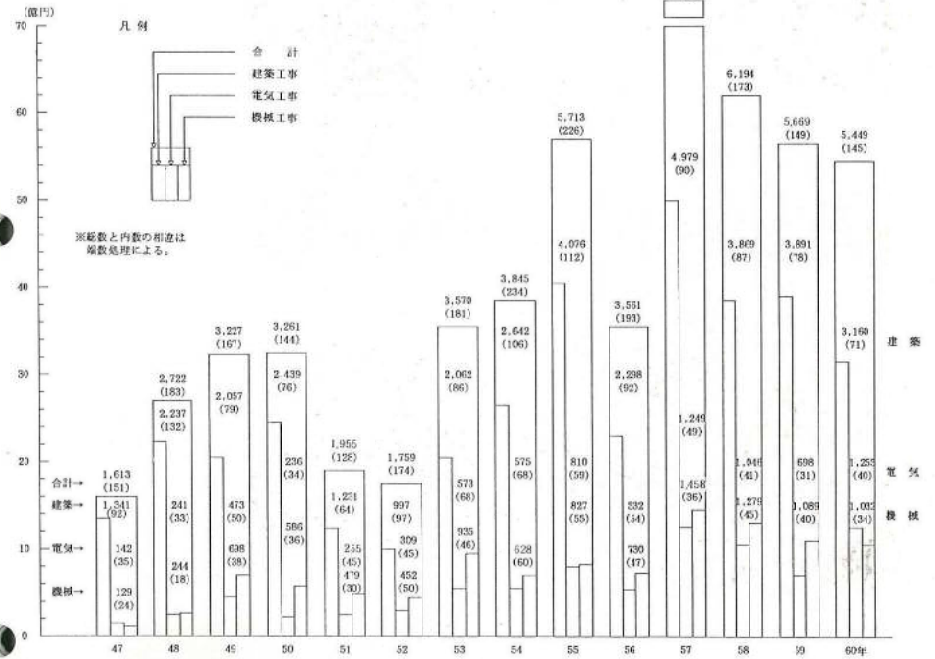
行政ビル群▶ (1961年頃)

第 II 部

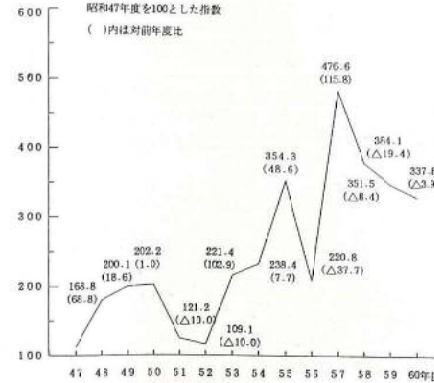
〔復 帰 後〕

昭和47年度～昭和60年度

営繕工事費の推移 () 内は件数



工事費の伸び率
昭和47年度を100とした指数
()内は対前年度比



工事費構成比の推移 (%)

